

蚕桑コミセンで動画作成のボランティアもしています。仲間を募集中です。



横田 優子 さん (高玉地区)

輝く地域の力 白鷹の未来を彩る NSEダンス教室

… 一步を踏み出し、失敗を歓迎しよう …

育児しながらダンスや英語を伝える横田さんに、お話を伺いました。

ダンスはいつから
高玉芝居に9歳で参加したのが始まりです。

歌をやりたくて、高校卒業後はハリウッドの音楽学校に留学。日本に戻ってから音楽活動をしていて、ダンスはずっと続けています。

私の芸歴は高玉芝居が始まりなんです。

活動のきっかけは
子育てするなら地方が

良いと夫婦で話をしていて、縁あって私の故郷に戻りました。

仕事で杉並区の地域活動に携わった経験もあり、地域活動への気持ちは持っていたので、子育てを軸にできることを考え、英語とダンスの教室を始めました。

レッスンでは
プロかどうかは、お客さんは区別できません。失礼がないように、ステージに上がったならプロとして振る舞おうと話しています。

積極的ではない子ども次第にポジションへの責任を持ち、ちゅうちよなく表現できるようになり、本番の後は表情が変わります。ステージという場で、成長していく。そんな姿を見ると、とてもすてきなと思います。

地域活動
地域活動って、お徳がいっぱいあります。

積極的に活動されているご年配の方々は暮らしの知恵をたくさんお持ちで、困ってれば手を差し伸べてくださいます。そんな方々と交流できることは、お金に換算できない価値があると感じています。実際には、お野菜をたくさんいただくなど、家計にうれしいことも多々あるのですが(笑)

伝えたいこと
自分の安心ゾーンから一步踏み出し、失敗を歓迎しながら誇りを持ち生きていくのを子どもたちに見せたいと思います。そして、そんな熱を地域の中で高めていきたいです。失敗から学び成長することを前提に、大人も子どもも、一步踏み出してみませんか。

議会へひとこと
「事件は会議室で起きていないじゃない！」は、地域づくりにも当てはまると思います。

学校ボランティアや地域イベントなどには一緒に作り上げる立場で参加し、一緒に汗を流し、そこで見えてくる本質を議会に生かしてください。そんな議員さんが増えたらすてきなと思います。



取材を終えて

記事に載せきれないほど、たくさんのお言葉を頂戴しました。情熱を持ち地域と関わる横田さんは、皆様に愛されながら活動されているようです。地域に新しい風が吹いていることを強く感じました。

(横山)

編集後記

明けましておめでとうございます。

昨年の世相を表す漢字は「戦」が選ばれました。要因の一つとしてロシアによるウクライナへの軍事侵攻がありますが、これがエネルギーや小麦など原料の高騰につながり、さまざまな物の値段が上昇し、暮らしづらさを感じさせています。

議会12月定例会においても、こうしたことへ対応する補正予算が計上されました。

今年はこの紛争や、新型コロナウイルスとの戦いにも終止符が打たれ、年末には明るい世相を表す漢字が選ばれることを願うばかりです。

(丸川)

広報委員

- 委員長 菅原 俊一
- 副委員長・編集長 金田 悟
- 委員 丸川 雅春
- 委員 竹田 雅彦
- 委員 横山 和浩
- 印刷・(有)梅津印刷



お手持ちのパソコンやスマホ等で議会中継をご覧くださいませ。録画でもご覧いただけます。

議会だよりへのご意見・ご感想などを議会事務局までお寄せください。